

2020年度（令和2年度）

福山市教育委員会会議録（第14回）

【3月16日（火）開催】

福山市教育委員会

# 福山市教育委員会会議録（第14回）

1 招集年月日 2021年（令和3年）3月16日（火）  
午後2時00分

2 場 所 教育委員室

3 出席委員 5名

出席又は欠席	席番	名 前
出席	1	三好雅章
出席	2	菅田章代
出席	3	金 仁洙
出席	4	神原多恵
出席	5	横藤田 晋

4 会議に出席した事務局職員

教育次長兼学校教育部長事務取扱	佐藤元彦
管理部長	金尾直樹
教育総務課長	來山浩一郎
学校再編推進室長	藤井紀子
学校再編推進室主幹	井上誠之
学事課長	亀山貴治
学びづくり課長	井上博貴

5 会議の書記

教育総務課総務政策担当次長	須藤 誠
教育総務課職員	杉野 純一
教育総務課職員	中村 千咲

【開会時刻 午後2時00分】

- 三好教育長 それでは、ただいまから、2020年度（令和2年度）第14回福山市教育委員会会議を開会いたします。
- 三好教育長 本日の議案ですが、議第84号、85号、86号は、人事案件のため、福山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により秘密会として審議し、審議の順番は公開する案件の後としたいと考えますが、御異議はございませんか。
- 全教育委員 （異議なし）
- 三好教育長 御異議なしということで、これらの案件は秘密会とし、その他の案件は公開といたします。  
初めに、日程第1 教育委員会会議録の承認についてです。  
2021年2月12日開催の第12回、2月24日開催の第13回の教育委員会会議録について、何かございますか。
- 全教育委員 （異議なし）
- 三好教育長 御異議ないようですので、教育委員会会議録を承認することとし、会議終了後、委員の皆さまの署名をお願いいたします。  
次に、日程第2 教育長の報告についてです。  
資料の1ページをお願いします。  
2月中旬から本日まで、表彰式を多く実施しました。学校へ出向いて対面で行うこととオンラインと、どちらの良さも実感しています。表彰という場を含めて、各学校が今できる環境の中でオンラインを様々な形で活用できるようになっていることをあらためて実感しています。  
以上です。
- 三好教育長 続いて、教育次長から、3月定例市議会の答弁について報告をお願いします。
- 佐藤教育次長 資料3ページをお願いします。3月議会の代表質問等に対する教育委員会の答弁について、御説明いたします。  
4ページをお願いします。水曜会の今岡議員からは、ふるさと学習とGIGAスクールについて、質問がありました。ふるさと学習は、小中一貫教育の基盤となる学習として行っている。副読本をデジタル版にし、福山城については、上巻に「バーチャルツアー」を掲載し、内容を充実させている。引き続き、福山の自然や歴史・文化等を素材に、探究的な学びを通して、子どもたちが福山に誇りと愛着を持てるよう取り組んでいくと答えています。  
次に、「GIGAスクール」への思いについて、子どもたちが、行動の善悪やルールを考え判断することを大切にする「デジタル・シティズンシップ」の考えに基づき、デジタル社会が進行する中で、日常的に端末を活用できるようにしていく。①検索サイトを活用した調べ学習、②児童生徒の情報共有、保護者への情報発信、③オンライン教材による学習のほか、学校休業においても遠隔会議ツールを活用し、学びの環境を維持継続できるようにする。一方で、端末は、対話的・体験的な学びと組み合わせることで、5ページをお願いします。小学低学年では、文字や言葉を習得するプロセスを大切にする必要があり、リアルとデジタルを組み合わせな

がら、「学びが面白い」の深化に取り組んでいくと答えています。ICTスキルや人材育成は、1月下旬から研修を実施しており、新年度以降も、研修を継続するとともに、一斉研修で活用場面等を交流すること、家庭での使用にも配慮することを答えています。通信環境の整備、セキュリティー対策、ヘルプデスクによる問い合わせ対応など、必要な準備等を行っていくと答弁しています。

6ページをお願いします。公明党の塚本議員からは、福山100NEN教育の取組について質問がありました。本市の施策は、全ての子どもたちが、知的好奇心や意欲を發揮し、分かる過程を通して「学びが面白い！」と実感する「子ども主体の学び」に向かうものである。コロナ禍で、これまでの教育活動ができなくなる中で、学校行事を自分たちで企画・運営する姿や、学校に来づらかった子が、自由登校日に来て学習する姿などから、「子どもは、主体的に学ぶ」という思いを強くし、改めて学校の「当たり前」を見直している教職員が増えている。一方、子どもたちが知的好奇心や意欲を發揮できていない状況や、学校や教師の枠組みの中での活動に留まっている状況も見られ、こうしたことを踏まえ、福山100NEN教育6年目を迎えた本年1月、『学びが面白い』の深化をテーマに掲げた。改めて、「子どもたちが、どのように学び、理解していくのか」という「認知の仕組み」から学習方法を見直していこうとするものである。認知科学の研究や、中教審答申が示していることなども説明した上で、7ページをお願いします。引き続き、一人一人の学ぶ過程を大切に子ども主体の学びづくりに取り組んでいくと答えています。

次に、小中一貫教育や義務教育学校の創設などの取組について、各中学校区は、義務教育9年間で育成する21世紀型“スキル&倫理観”の実現に向けた教育課程を編成・実施している。義務教育学校は、探究活動や教科横断的な単元など、9年間の学びをつなぎ、小中一貫教育の効果を高めることができる。韮の浦学園で取り組んでいること、2022年4月開校予定の想青学園では再編校区の地域資源を活用した探究的なカリキュラムにより、特色ある学校づくりに取り組むこと。また、県教委が、15歳で身に付いている力を「自己を認識する力」「自分の人生を選択する力」「表現する力」として示し、2023年度からの公立高校入試では、個人面談で「自己表現」も実施し、9年間で身に付いている力を見るなど、改めて、義務教育9年間を通して、着実に「子ども主体の学び」づくりに取り組む必要があるとの考えを答えています。

次に、小学校35人学級について、現在、小学校通常学級の内、35人以下の学級は740で全体の89%。広島県では、2年生で35人学級を実施しており、新年度は、学級数に大きな変化はない。全学年実施までの5年間では、児童数の減等により通常学級数は、ほぼ横ばいの見込みであり、学級増となる学校は、教室の確保等を計画的に進めると答えています。

次に、小学校の教科担任制については、メリットとデメリットの説明に併せ、専科教員が授業を行う一部教科担任制を取り入れている現状に触れ、8ページをお願いします。引き続き、一部教科担任制を実施するとともに、高学年からの教科担任制の導入について、国の動向を注視していくと答弁しています。

9ページをお願いします。誠友会の岡崎議員からは、福山100NEN教育のこれまでの成果と今後の展望について質問があり、塚本議員への答弁と同じ趣旨の答弁をしています。

10ページをお願いします。市民連合の池上議員からは、少人数学級推進の考え方、福山市の教育の方向性などについて、質問がありました。35人学級の導入については、塚本議員への答弁と同じ内容を、また、30

人学級については、全校の通常学級の内、30人以下の学級は全体の49%。次年度、30人学級を実施した場合、学級数は224増の見込みで、教員と教室の確保の必要があり、教育委員会としては、国の動向を注視しながら、教員定数の見直しを、引き続き国に要望していくと答えています。

11ページをお願いします。福山市の教育の方向性についてです。

市長からの要請に対する受け止めと対応についてです。このことについては、1月20日の教育委員会会議で委員の皆様からの御意見も踏まえ、2月12日の会議で校長を始め教頭や教職員も含めた指導・支援体制をより充実していくことを御報告させていただきましたので、答弁の要点だけを御説明します。市長からの要請の受け止めについては、「福山100NEN教育」を基本理念に、全ての子どもたちが、学ぶ意欲や知的好奇心を発揮できる「子ども主体の学び」づくりに取り組む上で、特に、校長が、相当な覚悟を持ってリーダーシップを発揮し、教職員の意欲や創造性を引き出せるよう、校長研修や面談等を通して具体的な取組を基に対話をしながら指導・支援をしてきたところです。中段になりますが、これまで、学校と教育委員会と一緒に子どもたちのために学びをつくっていかうと伝え続けてきたが、校長への更なる指導・支援が必要と受け止めたこと。対応については、学校が一体となって取り組めるよう、一斉に指示・指導することと、個別に指導・支援することを組み合わせ、今まで以上に、学校の自主性・自立性を発揮できるようにしていくと答えています。

12ページをお願いします。4行目、今後の教育推進方針については、学校の自主性・自立性を推進力に、改めて、学びの本質に立ち、全ての子どもたちが、仲間とともに学び続ける力で、未来を切り拓いていけるよう、「子ども主体の学び」を追求していくと答えています。

次に、いじめ等、子どもの人権に関わる対応方針と校務分掌の位置付けについてです。2014年以降の取組を説明し、いじめ防止を始め、子どもの人権を守るために、全ての教育活動の中で取り組んでいる。子どもの人権に関わる校務分掌は、教務部等の分掌の中に位置付けており、一人一人の違いを大切にする「子ども主体の学び」づくりを進めることが、人権感覚を育むことであるという認識を持ち、取り組んでいくと答えています。

次に、GIGAスクール構想の進捗について、家庭の機器の格差による課題の現状認識に関しては、グーグルアカウントを利用して家庭からログインをしている児童生徒の状況や、Wi-Fi環境の整備状況を説明し、新年度中に市全域に光ファイバーを整備することから、各家庭でWi-Fi環境の整備などの準備をお願いします。家庭でオンラインを使用しない、又はできない場合は、ワークシートや電話・メールを使い、同等の学習が行えるようにするとともに、家庭で必要なときは、学校からWi-Fiルータを貸し出しできるように考えていると答えています。また、教職員研修、13ページをお願いします。学校での端末の保管や充電などとともに、保護者に保守・セキュリティ代として月々約400円を負担いただくことで、故障や紛失の保障、業者への問い合わせができること。家庭での通信費は、保護者負担ですが、援助が必要な家庭には、就学援助費等で通信費を補助する計画であることなどについて、答えています。

次に、子どもたちの健康面での影響については、文科省のガイドブックも活用し、教室や画面の明るさ、机やいすの高さなど、具体的な改善方策を示していく。また、端末活用のルール等の基本案の提示や、学年段階に応じたルールの具体例を作成しており、家庭での活用についても、保護者へ協力をお願いしていくことなどを答弁しています。

14ページをお願いします。新政クラブの八杉議員からは、コロナ禍に

における学校教育の現状などについて、質問がありました。学校では、基本的な感染症対策を徹底するなどの結果、「学校の新しい生活様式」が日常となってきた。学習内容の定着については、全体的に学習の遅れや差が大きくなっている状況は見られないが、個の状況に応じて、学力補充や面談等を行っている。消毒など、教職員の業務負担については、スクール・サポート・スタッフを、3月1日現在で97校に配置し、軽減に努めていると答えています。次に、福山100NEN教育については、塚本議員や岡崎議員への答弁と同じ内容を答えています。

15ページ中段から、赤坂GIGAスクール実証事業の検証内容や効果などについてです。この間、「子ども主体の学び」をベースに、①情報共有できるアプリを活用し、考えを確認したり比較するなど、教員が、常に端末活用の時間や内容を決めるのではなく、子どもたちが判断・選択する「学習者中心」の活用を大切にしてきた中で、「わからないからできない」という反応が少なくなり、自分で考え工夫してみようとする姿が見られ、また、言葉の説明ではうまく理解できない児童が、映像を見て具体的な場面をイメージできる姿も見られた。16ページをお願いします。一方で、赤坂小の保護者アンケートで、視力低下などの心配が7月と12月の比較で増えているという検証結果も踏まえ、健康面も踏まえた活用のルール等の基本案の提示や、学年段階に応じたルールの具体例の作成をしている。これら検証内容は、2月の管理職対象端末利用研修で、赤坂小校長が報告し、各学校が参考にできるようにしていると答えています。

次に、GIGAスクール構想の学習用端末整備の進捗状況は、2月上旬から、各学校へ配付を開始していること。校内通信ネットワークも、新年度から端末を活用できるよう、整備を進めていること。授業での活用について、①課題や目的に応じ、記事や動画等の情報を収集・整理・分析する調べ学習など、子どもたちの興味・関心、ペースに応じた学びを充実させていくことのほか、家庭での使用、教職員研修などに触れ、引き続き、子どもたちが、ICTも活用しながら、学ぶ場所・方法・内容等を選択・決定し、「自ら考え学ぶ力」を身に付けていけるよう、取り組んでいくと答弁しています。

17ページをお願いします。日本共産党の河村議員からは、ハラスメント防止について質問があり、池上議員への答弁と同じ内容を答えています。

19ページをお願いします。連石議員からは、コロナ禍と新しい生活様式などの質問がありました。新しい生活様式が及ぼす学校生活の在り方や、授業の取組については、学校での感染症対策について、目的や方法を子どもたちが考え、話し合うことで、自分で判断して行動したり、声を掛け合ったりした結果、「学校の新しい生活様式」が日常となってきた。授業は、文科省のガイドラインを踏まえ、教科等の内容を焦点化し、授業を5分短くして、1日6コマの時間割を編成したり、授業で行う話し合いを必要な内容に重点化して、学習内容の定着と授業時数の確保に努めてきた。また、個の状況に応じ、学力補充等を行っていると答えています。コロナ禍により、これまで、当たり前に行っていた教育活動ができなくなる中で、各学校は、改めて、「子ども主体の学び」づくりから、教育課程や学校行事の在り方等を見直してきており、新年度の教育課程の編成に活かしていると答えています。

次に、GIGAスクール構想の進捗状況、赤坂GIGAスクール実証事業については、八杉議員への答弁と同じ内容を答えています。

次に、デジタル教材の取扱いについて、文科省有識者会議・中間まとめに触れ、デジタル教科書のメリットとして、①書き込みがしやすく消しやすいため、試行錯誤しやすいといった研究もあり、デジタルと紙を balan

スよく活用することが大切だと考えている。文科省は、新年度、小学校5・6年生、中学校1から3年生を対象に、希望した学校から選出し、1教科を無償で使用できることとしており、本市も全小中学校・義務教育学校が申し込み、実証校が決定する。引き続き、国の動向等を注視し、デジタル教材の活用の在り方を検討していくと答弁しています。

以上です。

三好教育長

報告について、御意見、御質問はありませんか。

金委員

13ページに「保守代・セキュリティ代等として月々400円を保護者が負担」とありますが、全児童生徒に対してとなると、かなりの金額になると思います。月額400円はどこから出ているのか。また、これはもう決まった話なのか、これから変えていけるのか、教えてください。

來山教育総務課長

昨年7月の端末購入にあたり、一般競争入札ではなく、保守やセキュリティも含めたプロポーザル方式で購入しました。この保守代・セキュリティ代等の400円につきましては、その際に業者から提案があったものです。サービス内容としては、基本的には4年間、故障があったときの交換、バッテリーも1回は交換、土日祝日含めて24時間対応のヘルプデスク対応となっています。そうしたサービス内容を踏まえると、月々400円は高額すぎるとは思っておりません。また、端末は文房具のように使っていただくということで、既存の教材費を見直す中で、保護者の方には新たな負担が生じないよう検討していきたいと考えています。

金委員

話としてはわかりますが、総額で考えると高額であると感じました。1学年約4千台に対していくらかという包括的な保守契約のやり方もあると思いますので、今後改善できる部分があればお願いします。

あと、12ページですが、2月末現在、全体の82%が自宅のパソコンからログインしているとあります。18%の子はログインしていないという状況だと思いますが、この18%という数字と子どもの7人に1人、14～15%いると言われていた貧困は重なっていますか。

佐藤教育次長

アンケートを取った結果、家庭にある端末というのが、通常のあるデスクトップ型のパソコン、タブレット、保護者のスマホなどのデバイスを含めた数字になっています。ログインをしていない18%の子が経済的に困窮している家庭なのかという詳細まではアンケートでは把握していません。一般的に考えられるのは、経済的に困窮している家庭に機器が整備されていないという状況は考えられると思います。

三好教育長

他に、いかがでしょうか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

それでは、次に、日程第3 議第77号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）を議題とします。説明をお願いします。

來山教育総務課長

21ページをお願いします。

議第77号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）について、御説明いたします。福山市教育長に対する事務委任等に関する規則第3条第1項の規定により、議会の議

決を経るべき次の議案に対する意見の申出について、別紙のとおり臨時に代理したので、同条第2項の規定により、報告し、承認を求めるものでございます。

22ページをお願いします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、議会の議決を経るべき次の議案について、市長から意見を求められたので、同意する旨を回答するものでございます。

23ページをお願いします。1 令和2年度福山市一般会計補正予算(第10号)(教育委員会関係分)について、御説明いたします。

歳入です。歳入総額は、6,100万円です。1の国庫支出金につきましては、小中学校等の感染症対策・教職員研修・学習保障にかかる事業費のうち、補助対象額の2分の1である6,100万円を計上するものでございます。

続きまして歳出です。歳出総額は、6億2,200万円です。1「新型コロナウイルス感染症対策分(国庫補助事業)」についてです。国の第三次補正予算で措置された「感染症対策等の学校教育活動継続支援事業」に呼応し、「学校における感染症対策等支援」「教職員の資質向上のための研修等支援」「子ども達の学習保障支援に関する経費」について、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応するための予算として、1億2,200万円を計上するものです。なお、本事業は全額を翌年度に繰り越す予定としています。次に、2「通常分(未来を担う人材の育成・確保)」についてです。「未来創生人材育成基金」の原資として新たに基金に5億円を積み立てるものでございます。

最後に、繰越明許費についてです。既設公園整備事業など、本年度中に事業完了が困難であるものについて、4件、1億7,600万円を翌年度に繰り越すものです。

以上です。

井上学校再編  
推進室主幹

資料の24ページをお願いします。

2 (仮称)福山市立千年小中一貫教育校校舎新築工事請負契約締結について、から27ページの5 (仮称)福山市立千年小中一貫教育校校舎新築給排水衛生ガス設備工事請負契約締結について、までの4件につきまして、一括して御説明申し上げます。

(仮称)福山市立千年小中一貫教育校校舎新築工事に係り、4件の工事請負契約について、議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により、次のとおり、請負契約を締結することについて、議会の議決をお願いするものであります。

初めに、2 (仮称)福山市立千年小中一貫教育校校舎新築工事請負契約締結について、であります。

工事施行場所は、福山市沼隈町大字草深2058番地2であります。工事の概要としましては、校舎新築工事一式、構造は、鉄筋コンクリート造一部鉄骨造の3階建、規模は、延べ面積1万1,435.18平方メートルであります。完成年月日は、2023年(令和5年)3月31日、契約金額は、25億9,072万円であります。契約の相手方、契約の方法につきましては、資料記載のとおりでございます。

完成年月日は、2023年(令和5年)3月31日までとされていますが、2023年(令和5年)1月から新築する校舎にて学校運営を始める計画としており、それまでに必要な範囲の部分使用検査を受ける事としております。

続きまして、25ページをお願いします。3 (仮称)福山市立千年小中一貫教育校校舎新築冷暖房換気設備工事請負契約締結について、であります。契約金額は、2億8,743万円あります。契約の相手方、契約



の方法につきましては、資料記載のとおりでございます。

続きまして、26ページ、4（仮称）福山市立千年小中一貫教育校校舎新築電気設備工事請負契約締結について、であります。契約金額は、2億9,084万円であります。契約の相手方、契約の方法につきましては、資料記載のとおりでございます。

続きまして、27ページ、5（仮称）福山市立千年小中一貫教育校校舎新築給排水衛生ガス設備工事請負契約締結について、であります。契約金額は、1億9,211万5千円であります。契約の相手方、契約の方法につきましては、資料記載のとおりでございます。

以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

（なし）

三好教育長

ないようですので、お諮りします。  
議第77号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。

全教育委員

（異議なし）

三好教育長

御異議ないようですので、議第77号は原案どおり可決しました。  
それでは、次に、日程第4 議第78号 福山市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について、を議題とします。  
説明をお願いします。

來山教育総務  
課長

36ページをお願いいたします。  
議第78号 福山市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について、御説明いたします。  
教育委員会会議において、1月20日の議第66号、2月24日の議第75号で御承認いただいた、補助執行にかかる市長との協議について、市長と協議が整いましたので、規則の改正を行うものです。  
改正理由ですが、2021年度（令和3年度）機構改正に伴うもののほか、補助執行に係る事務のうち、市立幼稚園の職員の任免その他人事に関するについて、現行の事務の範囲に即して規定の整理をするため、所要の改正を行うものです。  
改正要旨ですが、1つ目は、機構改正に伴い、補助執行させる職員の所属する課の名称を改めるもの、2つ目は、松永地域振興課、北部地域振興課、東部地域振興課、神辺地域振興課及び南部生涯学習センターの職員に補助執行させている、「児童生徒の就学及び転退学に関する事務」を、機構改正に伴い、松永市民サービス課、北部市民サービス課、東部市民サービス課、神辺市民サービス課及び沼隈支所の職員に補助執行させるもの、3つ目は、補助執行にかかる事務のうち、市立幼稚園の職員の任免その他人事に関するについて整理するものです。  
施行期日は、2021年（令和3年）4月1日です。  
以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

全教育委員

（なし）

三好教育長

ないようですので、お諮りします。

	議第78号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第78号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第5 議第79号 福山市教育委員会事務局処務規則の一部改正について、を議題とします。 説明をお願いします。
來山教育総務課長	41ページをお願いいたします。 議第79号 福山市教育委員会事務局処務規則の一部改正について、御説明いたします。 改正理由ですが、現在、学事課で所管している、人権教育及び学習指導に係る予算の執行調整に関する事務を、現在、既に事務を行っている学びづくり課で直接執行するため、所要の改正を行うものです。 改正要旨ですが、学事課の分掌事務から、人権教育及び学習指導に係る予算の執行調整に関するものを削除するものです。要約いたしますと、これまで、学びづくり課の予算については、学びづくり課が資料等を作成したものを学事課が確認したうえで、予算は学事課が管理していました。また、予算の執行についても、学びづくり課が作成し、学事課を経由して執行していましたが、実際に事務を行っている学びづくり課が、直接、予算を管理・執行するように見直しをしたものです。なお、これに伴い、学事課と学びづくり課で、事務が移管するものではなく、両課の事務は、これまでどおりであり、変更ありません。 施行期日は、2021年(令和3年)4月1日です。 以上です。
三好教育長	御意見、御質問はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、お諮りします。 議第79号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第79号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第6 議第80号 福山市立学校職員(市費負担教職員)服務規程の一部改正について、を議題とします。 説明をお願いします。
來山教育総務課長	44ページをお願いいたします。 議第80号 福山市立学校職員(市費負担教職員)服務規程の一部改正について、御説明いたします。 改正理由ですが、福山市職員章規程の廃止に伴い、所要の改正を行うものです。 改正要旨ですが、職員章について定める規定を削除するものです。 施行期日は、2021年(令和3年)4月1日です。 以上です。
三好教育長	御意見、御質問はありませんか。

金委員	職員章を廃止した理由を教えてください。
來山教育総務課長	市全体での動きになりますが、職員章の着用実態、廃止に伴う経済削減効果等を総合的に考慮して廃止するものです。なお、職員章廃止後の身分の証明は名前札でできるということで、使用実態等を考慮して廃止するものです。
三好教育長	その他、御意見、御質問はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、お諮りします。 議第80号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第80号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第7 議第81号 イエナプラン教育校の名称について、を議題とします。 説明をお願いします。
藤井学校再編推進室長	資料46ページをお願いいたします。 議第81号 イエナプラン教育校の名称について、御説明いたします。 2022年(令和4年)4月に開校予定のイエナプラン教育校の校名を選考するものです。 1 これまでの取組についてです。昨年11月から本年1月にかけて、常石の地域住民、常石小学校の児童、地元企業の常石ホールディングス、教育委員及び教育長に校名案を募集し、56件の提案をいただきました。募集結果は、表のとおりです。学校のコンセプト、自然に関するもの、常石が入っているもの、その他に分類分けをしています。選考の方法は、教育委員及び教育長が、校名案の中から、事前に各自3候補までを選び、教育委員会会議で協議することとしました。 選考の観点は、『学校が目ざす理念「自立・共生・自己実現」が表れていること。イエナプラン教育とイメージが合うこと。音の響きが良いこと。音を聴いて意味やイメージが浮かぶこと。時代が変化しても通用する普遍性があること。重々しすぎず、難しすぎず、親しみがわくこと。』としました。 47ページをお願いします。選定された校名案は、表に掲げた12の候補です。 ①秀学館常石小学校は、イエナプラン教育の学びを通じて、主体性と協調性を育みながら自分の秀でた個性や能力を伸ばすことができる学校であることが表されている。 ②(つねいし)共創学園(小学校)は、「共創」とは、『多様な立場の人たち(イエナでは多学年)と対話しながら新しい価値を共に創りあげていくこと』と辞書にあり、イエナプラン教育をよく表している。「創」には新しく始めるという意味もあり、イエナプラン教育の始まりにふさわしい。学年を超えて子ども同士が、子どもと先生が、小学校と地域が、未来の学校像をともに作り上げ、ともに成長していけるように、との願いを込めての「共創」。勝敗・優劣を競い合う「競争の教育」から新しい価値を共に創りあげていく「共創の教育」へ。未来に向かっていく気持ちやイメ

ージが込められている。

③(つねいし)響明学園(小学校)は、イエナプラン教育校らしく自由な雰囲気の中、学年を超えて、子どもたちの話合い、語り合う声が教室内、学校中に明るく響き渡る感じが表されている。「響く」という漢字が低学年には難しいかもしれないが、「つねいし」を付けると少し柔らかい響きとなる。

④(常石)潮の香学園は、長い歴史のある常石小学校を活用して始まるイエナプラン教育校。「潮の香」は、校歌の中にある言葉であり、変わらない自然と受け継がれていく思いが伝わる。

⑤つねいし自由学園(小学校)は、イエナプラン教育は、互いが個人を尊重し、自律のための主体性と共生のための協調性を育むことを目的としており、その根底にある理念は、“自由”である。イエナプラン教育校を表す言葉として「自由学園」が相応しい。学校所在地が“常石”にあることに重きをおけば、「常石自由学園(小学校)」となるが、漢字の羅列では見た目が硬く、“自由”の雰囲気を損なうため、『つねいし』は平仮名表記が良い。

⑥常石眺洋小学校は、眺洋山に抱かれる学校というイメージが表される。学校から臨む海の美しさに、子どもたちの無限の可能性と希望ある未来を重ね合わせた。眺洋山は、子どもたちが毎年山登りをするなど、愛着のある地域の山である。

⑦常石ともに学園(小学校)は、「ともに」は、イエナプラン教育校であることを表す象徴的な言葉である。学年を超えて子ども同士が、子どもと先生が、小学校と地域が、未来の学校像をともに作り上げ、ともに成長していけるように、との願いを込めての「ともに」。イエナプラン教育校が公立学校で最初にできた場所という意味で、地域名を入れた方がよい。子どもが言いやすく、覚えやすく、書きやすい。イエナプランの特徴である、「友」と「共」に育つという両方の意味が込められている。「ともに」を、ひらがなで表すことにより、優しく親しみを感じる響きがある。

⑧つねいし友和学園(小学校)は、「友和」は、イエナプラン教育校であることを表す象徴的な言葉である。子ども達が、互いを尊重し合い、穏やかで温かい関わりの中で学び合っていけるように、との願いを込めての「友和」。イエナプラン教育校が公立学校で最初にできた場所という意味で、地域名を入れた方がよい。子どもが言いやすく、覚えやすく、書きやすい。

⑨ばらのまち自由学園(小学校)は、イエナプラン教育の根底にある理念は、“自由”である。福山市に創設するイエナプラン教育校であり、福山市をイメージさせる「ばらのまち」というネーミングが良い。ローズマインド(思いやり・優しさ・助け合いの心)を涵養し、ばらのまちづくりを推進している福山市に設置する初めてのイエナプラン教育校であることを全国に向けてアピールすることにつながる。

⑩ばらのまち常石学園は、福山市常石町に創設するイエナプラン教育校であり、福山市をイメージさせる「ばらのまち」というネーミングが良い。ローズマインドを涵養し、ばらのまちづくりを推進している福山市に設置する初めてのイエナプラン教育校であることを全国に向けてアピールすることにつながる。

⑪夢見学園は、読みにくさはあるかもしれないが、「むげん」と読むことで、無限の可能性を夢みるという未来を担う子どもたちに相応しい。

⑫ゆうあい自由(じゅう)学園(小学校)は、イエナプラン教育の根底にある理念は、“自由”である。『ゆうあい』は、(友人に対する親しみの情)「友愛」と(あなた・私)の「you / I」を意味しており、他者を尊重し、お互いを思いやり共に生きていく社会を実現する人材を育成す

る学校になるという思いが込められる。

という意見により、選定されました。

また、校名の括弧書きは、いただいた御意見に、「学園ではなく、小学校でもよい」、「頭に、常石がついてもよい」といった内容があったものについては、選択できるように、括弧書きで記載しています。

なお、本日選考された名称については、正式名称となるため、開校までに、福山市立学校設置条例の改正について、市議会の議決を経ることになります。

以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

金委員

教育長，教育委員5人が各々1人3校ずつ選ぶということで、それぞれ違うものを選んでいけば15ですが、重なっているか、2校のみ選んでいるかということで12になっています。その12の候補のうち、「常石（つねいし）」が、4分の3にあたる9つの候補についており、「学園」が8つ、「小学校」が2つ、「自由学園」が3つとなっています。大きく分けると「学園」「小学校」「自由学園」の3つですが、小中一貫の義務教育学校は、決まりはありませんが、「学園」にしようという合意があると思っています。新しいイエナプラン教育校という流れの中にある言葉として「自由」という理念が大きいのではないかと考えています。

「自由学園」は3つしかありませんが、他の候補の名前と組み合わせるのは無しですね。私が提案した校名案としては「自由学園」をつけました。「ばらのまち自由学園」は福山をアピールするには良いですが、はたしてイエナプランが常石だけで終わるのか。「第二」「第三」とつけるのか。提案したものの、今後増える可能性があると考えれば、外さざるを得ないと思いました。

「ゆうあい自由学園」については、「ゆうあい」という言葉は、私は嫌いではありませんが、病院や介護施設など、多く使われており、特徴があまりにも無いということで、「ゆうあい自由学園」も外したほうが良いのではないかと考えています。そうすると、私があげた中では、常石にあって、イエナプラン教育を表す校名として、「つねいし自由学園」をあげたいと思います。2つ候補を減らしました。

今後、イエナプラン教育校ができれば、「自由学園」の前に、その地域の名前や歴史を絡めてつけてもらえればいいかなと思います。

横藤田委員

私は「共創」と「響明」を案としてあげましたが、以前、金委員に「創」は傷という意味があると聞きました。医療業界では、みなさん、そう思われますか。

金委員

それは思わないと思います。候補の中に「創開」というのがありますが、これは「傷が開く」と取る人がいるかもしれませんが、「共創」「響明」はそのままストレートに読んでもらえると思います。

横藤田委員

「傷」と取られるのであれば、辞退しようかと思いましたが。

金委員

ただ、「共創」は、最近の新聞に「共創塾」というのも出ていました。多く使われる言葉かなと思いました。

横藤田委員

他にないか調べたところ、校名としてはありませんでした。イエナプラン教育が、自分だけでなく、相手の力を借りて学んでいくということでの

えば、他にも「ともに学園」や金委員は辞退されましたが「ゆうあい学園」も良い案だと思いました。

金委員

私は「自由学園」がイエナプランを表す言葉だと思ってつけましたが、みなさんの御意見によっては他の候補でも構いません。ただ、「小学校」では区別がつきにくいとは思いますが。

神原委員

どの案も良いのでまだ決めきれていません。私は縁あって4、5回ほど学校に行かせてもらっていますが、場所の雰囲気は今までの白くて固い感じの教室とは違い、材質に木が多く使っており、机の配置や雰囲気などが、誤解を恐れずにいうと、遊びながら学んでいるという感じがしています。これは理屈ではなく、私の感覚ですが、学校名が漢字だらけでなく、ひらがなが入ったほうがいいのではないかと思います。候補案にひらがな交じりのものがあるのもそういう理由かと思いました。みなさんの御意見も聞きながら、また後で発言させてください。

菅田委員

最初、私も学校名を考えるにあたって、思いを詰め込もうとすると漢字に頼ってしまい、神原委員が言われたように、学ぶことが楽しいということやイエナプランを表す漢字で、「創」や「響」を考えていました。ただ、漢字にすると固くなり、似たような感じになってしまうので、思い切ってそういうことから離れて、私は「潮の香」、「ばらのまち自由学園」、「夢見学園」を選びました。

どれが一番良いということではなく順番に説明すると、「潮の香」は、理由にも書いたように、校歌の中にあるということで、その土地の人の思いや常石小学校の長い歴史の中で新しく始まるイエナプラン教育校であることが、「潮の香」という一見関係ないように見えて、その言葉の中にいろんな思いが織り込まれていくのではないかと思います。選びました。

「ばらのまち自由学園」は、これまでなんでもかんでも「ばら」とつけるのはどうかと思っていましたが、ここまできたらという思いと、やはり「ばらのまち」とついているほうが福山を代表しているというのがイメージしやすいのではないかと気持ちが変わってきました。「自由学園」は金委員が言われたようにイエナプランを表す言葉であり、他の小学校との差別化を図る意味もあります。ただ、2つ目、3つ目ができることは考えていませんでした。今後増える場合は「ばらのまち常石」など、地名をつけることはできるのではないかと思います。

「夢見学園」は、最初はあまり良いとは思っていませんでしたが、無限大のマークを想像し、「ゆめみ」ではなく「むげん」と読ませることで子どもたちの可能性や世界に広がっていく感じが表せる言葉だと思うようになりました。少し固いような感じもしますが、漢字で表すとしたら「夢見」はいい言葉だと思いました。

この中で推しがあるわけではなく、他の候補名も常石やイエナプランであることが表されており、良い名前だと思いますので、どれになってもいいと思います。

金委員

私はイエナプラン教育を表す言葉がいいと思います。例えば、「友和学園」だと、2校目のイエナプラン校ができた場合に、前に地名をつければいいと思います。「夢見学園」だとイエナプランのことは指していないように思います。前に「常石（つねいし）」などつけるとわかりやすいと思いますが。ひらがなで「むげん学園」も少しおかしいなと感じています。今後イエナプラン校が増える可能性はありますよね。

三好教育長	ありうると思います。
菅田委員	2校目ができることは想定していませんでした。
三好教育長	<p>私は、「常石眺洋小学校」を選びました。観点6をクリアしていないのと、先ほど菅田委員が言われたように、漢字を詰め込んだ形になっていきますので、外したほうがいいかなと思いました。</p> <p>そして、「ばらのまち常石学園」。常石という名前は入れたかったので、前に「福山市立」がつくと、ばらのまちである福山の常石にある初のイエナプラン教育校というメッセージの出し方ができるのではないかと思います。</p> <p>もう一つが「常石ともに学園」。まさにイエナプラン教育を表す言葉として「ともに」にすべて込められている気がします。</p> <p>先ほど金委員が言われたように、「自由」がイエナプラン教育を表現しているというのは、私もそう思います。一方で、「自由」をどう捉えるか。なんでもありと捉えると違うメッセージになり、先ほど神原委員が言われたように、誤解を恐れず、遊びが学び、学びが遊びであるということが一番大事にしているコンセプトです。これは私の感覚ですが、「自由」という言葉が今の社会の価値観、常識から、どういうメッセージを送るかを考えると、大きすぎるのかなという印象を持ちました。</p>
横藤田委員	<p>ばらのまち、ローズマインドが候補にも多く出てきていますが、この言葉を作ったのは私たちのJ C世代です。私ではありませんが、一つ下の世代がJ Cの全国大会を誘致するときのキーワードとして出てきた言葉がローズマインド。戦後焼け野原になった復興の証として、市民が3千本のバラを植えて世話をし、そこが今のばら公園になっています。なので、私くらいの年代は、ローズマインドと聞くと、戦後復興の証のイメージが強いです。そういうことを知らない世代だと、やさしさと思いやりと、というイメージになると思いますが。ばら公園の碑にもそういうことが書いてあります。イエナプランの校名を考えると戦後復興ではないので、離れたほうがいいのではないかと思います。また、ばらのまちというと、今では福山じゅう、いろんなどころで使われており、悪い言葉ではないですが、イエナプランを表す言葉からすると遠いのではないかと思います。福山市民の誰もが使っているありふれた言葉ではなく、もう少しイエナプランらしい言葉がいいのではないかと思います。私の2案は消してもらって結構です。3案出した中のもう一つは、「常石ともに学園」です。言葉も優しくて良い気がしました。</p>
金委員	<p>ここまでの話でいうと、イエナプラン教育を表す言葉をどれにするかということである。先ほどから出ている「ともに学園」はイエナプランの理念を表しています。「友和」と「自由学園」もそうだと思います。それと「共創」もそうですが、少し固いかなと思いますので、3つが候補にあがってくるかと思えます。また、そうではなく、「眺洋小学校」のように、世界に羽ばたく、などの他の意味を持たせるのか、で絞られてくるかと思えます。</p>
横藤田委員	<p>金委員の言われる、2校目以降のシリーズで考えるのか、これ単独で考えるのかによっても違いますよね。</p>
金委員	<p>私はシリーズでいくと思っていました。イエナプランはどのような言葉で表したらいいかという視点で「自由学園」がいいだろうと。「ともに」「友</p>

	和」もイエナプランを表していますし、その上に「常石（つねいし）」が付くのは問題ないと思います。
横藤田委員	地域の方はやはり「常石」をつけてほしいという思いが強いですか。
藤井学校再編推進室長	地域の方が出されている候補案はほとんど「常石」という言葉がついています。
神原委員	<p>地域の方が「常石」を残したいという気持ちはわかりますし、尊重したいという気持ちもあります。一方で、すぐ隣の千年小学校が「想青学園」ということで、あそこは7つの学校が一緒になったというのがあります。地域の意味合いは込めない広がりのある名前にしたことを考えると、私は地域の人の思いは切り離したほうが良いと思っています。しかし、イエナプランで初ということ、ある意味、福山市教育委員会の大きなチャレンジであるわけで、初めて公立のここでやるという意味で、「常石」は付けたほうがわかりやすいと思っています。</p> <p>私は「常石ともに学園」と「つねいし友和学園」を校名案で考えました。3つ選択するというのでしたので、もう一つの候補としては「つねいし自由学園」を選びました。先ほど教育長が言われたように、「自由」という言葉は私も好きな言葉ですが、責任・秩序がある中での「自由」、相手の思いを考えて、相手とのバランスを考えての「自由」と捉えてもらえれば良いのですが、「自由」という言葉だけでは、広がりがありすぎる言葉なだけに、イメージがつかみにくいというのが気になりました。</p> <p>「ともに学園」を思いつくまで、2、3日考えている中で、私も「共創」や「響明」が案で出てきたのですが、漢字2文字だと、見た目が強いし、メッセージや意味が込もりすぎている印象を受けました。</p> <p>子どもたち同士、子どもと先生、地域と学校、すべてを表す言葉としてひらがなで「ともに」が出てきました。今までの学校名のつけ方からすると斬新かなと思いますが、平仮名で小学校らしいかなとも思っています。</p>
金委員	<p>「ともに学園」は私も良いと思いますが、最初に出てくる「常石」の漢字が固いのと、先ほど神原委員が言われたように7校が「想青学園」として地域の名前が入っていないことを考えると、常石という地名が漢字のまま残るのはどうなのでしょう。平仮名にすると、どこで区切るのかが難しくなりますよね。「自由」に引っ掛かりがある方にとっては、「友和」と「ともに」が良いと思います。「自由」は外してもらっても構いません。ただ、イエナプラン教育が現れる校名にすべきではないかと思いつくので、「眺洋小学校」「潮の香学園」は外すべきかなと思います。</p>
三好教育長	大日向は地名でしたよね。大日向という漢字の柔らかさや音やロゴと組み合わせ、イメージとしてイエナプランを表していますよね。校名には込めていない。日本初のイエナプラン校ですが、名前だけではわかりませんね。
金委員	私はイエナプランの意味が通ずるような名前を考えていました。そういう意味では、「ともに学園」はなかなか無い、ユニークな名前でも良いと思いますが、「常石」がどうか。平仮名だとおかしいですよ。
三好教育長	いくらか絞った上で検討しますか。それとも名前にイエナプランを込めるかどうかを含めて、もう少し御意見を聞きましょうか。



三好教育長	<p>直接イエナプランには関係ありませんが、N高やN中のように、アルファベット一字など、無限大の記号「∞」一文字を入れて、無限大の希望や可能性と捉えるとか、いろいろと考えていました。</p> <p>これから、学ぶ場所や機能が多様になる中で、新たな学びの提案を含め、新しい学校をつくることを考えたときに、できるだけ自分が持っている常識を外していろんなものを置いてみようと思いました。「I」や「K」など、ロゴや音として、最初はそれだけ見て意味がわからなくても、その言葉がイエナプランを表す言葉になって、定着していくような教育ができればとも思っています。「友和」や「ともに」という言葉をイエナプランの象徴として意味を込めると考えれば、今は十分届いていませんが、学校を作っていくことによって、その言葉がイエナプランを表すくらいの思いでやっていきたいと考えています。</p>
金委員	<p>「夢見学園」は「常石」はつけませんよね。</p>
菅田委員	<p>「常石」をつけるかどうか、こだわっているわけではありません。もとの案には付いていましたかね。</p>
藤井学校再編推進室長	<p>候補案にはついていません。</p>
三好教育長	<p>今の時点でみなさんの案を、それぞれ一つか二つ出していくというのはどうですか。</p>
菅田委員	<p>「常石」を入れるかどうかで悩んでいます。私は「ともに学園」が良いと思います。斬新ですが、新しすぎないし、「ともに学園」が良いと思いますが、常石をどう扱うか。あと、先ほど教育長が「夢見学園」のことを言われたので考えています。マークで入れると面白くはなりますが、難しいなと感じています。</p>
横藤田委員	<p>先ほどからの議論で、イエナプランを表しているということであると、消去した中で残るのは、「常石ともに学園」か「つねいし友和学園」。「自由学園」も良いと思いますが、私たち大人が考える「自由」だといろんな規制や常識をクリアした上での「自由」と捉えますが、子どもから見ると「この学校は何をしても良い」と捉えてしまったりするのかなと思いました。</p>
金委員	<p>規律のない自由、自由奔放と捉えられかねないということですよ。これまでの議論を聞いて、「自由」は必ずしも適切ではないと感じています。私は言葉としては「ともに」というのが好きです。なかなか無い。「友和学園」もありそうで無いんですよ。</p>
神原委員	<p>「ともに学園」はありませんでした。</p>
金委員	<p>ただ、漢字の「常石」が固い感じがします。</p>
横藤田委員	<p>たしかに漢字だと固い感じがしますし、カタカナだとどこかの会社みたいになりますし。「つねいし（スペース）ともに」だと読みにくいですよ。</p>

菅田委員	いろいろ考えると、「常石」は漢字のほうが良い気がしますね。
神原委員	「ともに常石学園」も考えましたが、言いやすさがしっくりこないし、書いた感じも「常石ともに学園」のほうがいいかなと。
菅田委員	「ともに常石学園」だと意味が変わってきますよね。
横藤田委員	調べてみると、「友和」小学校は広島県廿日市市にありますね。市立です。
三好教育長	それでは候補を一つずつ確認しましょうか。「秀学館常石小学校」、「共創学園」、「響明学園」は無しでよろしいでしょうか。
全教育委員	はい。
金委員	「潮の香学園」は保留にしましょう。
三好教育長	「眺洋小学校」は無しにしましょう。「つねいし友和学園」は他にあるので無しでよろしいでしょうか。
全教育委員	はい。
三好教育長	「ばらのまち自由学園」は無しでよろしいでしょうか。
金委員	はい。
三好教育長	「夢見学園」は残しますか。
菅田委員	一応残しますか。
三好教育長	「ゆうあい自由学園」は無しでよろしいでしょうか。
金委員	はい。
三好教育長	「潮の香学園」「つねいし自由学園」「常石ともに学園」「夢見学園」が残っています。
金委員	いずれも「小学校」は付けないということでもいいですか。
三好教育長	「学園」で止めるか、「小学校」を付けるか、どう思いますか。
金委員	「小学校」「中学校」と付けたのは、義務教育学校で小中の区別が必要だったからではないかと思います。「ともに学園」で小学校のイェナプラン学校であることがわかるのではないかと思います。
藤井学校再編推進室長	今までの経過でいくと、金委員が言われたように、義務教育学校は「学園」にする。広瀬学園については小学校と中学校ですが、施設一体型なので総称は「広瀬学園」にして、単体で呼ぶときは「広瀬学園小学校」「広瀬学園中学校」にするとしてきました。小学校だから「学園」を付けてはいけないということはありません。条例で、校種で規定すれば良いので、

そうしたことを含め、議論していただければと思います。

神原委員

逆に、校名の最後に「小学校」を付けないといけないというルールはありますか。今候補に残っているのが、全部「学園」がつきますが、「学園」で終わっていいのか、「学園小学校」にしなければいけないのか、ルールはありますか。というのも、私が括弧書きで「小学校」と付けたのは、字画が増えるのは良くないと思ったので「常石ともに学園」で良いと思いましたが、行政のルールとして「小学校」を付けないといけないルールがあるのかと思って入れました。

横藤田委員

中学や高校など、どの学校にも付いてますよね。暁の星や金光など。ついているほうが、履歴書を書くときにもわかりやすいですね。

神原委員

調べたところ、一昔前のルールとして、学園や学院、学館は小学校や中学校単独ではなく、小中や中高など、複合的な学校のときには区別をつけるために付けていたようですが、今は単独でも、学院や学園、学館を付けることもあるようです。ですので、今回小学校だけなので、「学園」を使ってはいけないということはないようです。語尾に「小学校」を付けないといけないかどうかはわかりません。

私は、「小学校」を付けないほうが長なくて良いと思います。

横藤田委員

「福山市立」が前に付きますからね。

菅田委員

「学園」のほうがイェナプランのイメージに近い気がします。

金委員

「夢見学園」の前に「つねいし」を付けるのはどうなのでしょう。

藤井学校再編  
推進室長

もともと提案があったものには付いていませんが、この場で決めたということであれば付けても構いません。

三好教育長

再度確認をさせてください。  
「潮の香学園」は無しでよろしいでしょうか。

全教育委員

はい。

三好教育長

「つねいし自由学園」はどうしますか。

金委員

一応残してください。

三好教育長

それでは、「つねいし自由学園」、「常石ともに学園」、そして「夢見学園」の前に「つねいし」を付けた「つねいし夢見学園」の3つとし、「小学校」は付けないということにします。

横藤田委員

「夢見学園」ですが、「むげん」と読んでくれれば無限大とかけて良いですが、活字だけみると「ゆめみ」と読んでしまうのではないかと思います。「ゆめみ」と読んでしまえば、良い夢もあれば悪い夢もあります。夢を持つのは大事ですが、夢を見るというと空想で終わりそうな気がしますし、これがイェナプランとリンクするかというと、他の候補よりリンクは薄いと感じました。

金委員

たしかに仮名を振らないとわからないですね。

菅田委員	私は、夢を見るというのは肯定的なイメージが強く、悪夢と取る人は少ないように思いますが、「むげん」と読んでもらおうと思ったら仮名がいますよね。
金委員	想青学園のときのように、「無限」や候補に出た言葉を校歌に入れてもらうということでもいいのではないのでしょうか。私があげた「自由」についての引っ掛かりもわかります。 一番インパクトがあるのは「ともに学園」です。地名である「常石」がそのまま残るのは抵抗がありますが、私は「ともに学園」が面白いと思います。
横藤田委員	私も候補として「ともに学園」を選んでいましたので、賛成です。
菅田委員	私も「ともに学園」で賛成です。言葉のすわりも良く、新しさもあり、響きも良いので「常石ともに学園」が良いと思います。
金委員	2校目ができたとしても、「ともに学園」でいけますね。
三好教育長	私も「常石ともに学園」が良いと思っていました。今回、みなさんとの議論を通して選ばれた校名として、重みを感じるとともに、議論の過程も伝えながら、一生懸命つくっていきたいという思いを新たにしたところです。 それでは、お諮りします。 議第81号は、「福山市立常石ともに学園」で決定してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第81号は「常石ともに学園」で決定しました。 それでは、次に、日程第8 議第82号 常金中学校と新市中央中学校の再編に伴う新しい学校の名称、校歌及び校章について、を議題とします。 説明をお願いします。
藤井学校再編推進室長	資料50ページをお願いいたします。 議第82号 常金中学校と新市中央中学校の再編に伴う新しい学校の名称、校歌及び校章について、御説明いたします。 常金中学校と新市中央中学校の再編に伴う新しい学校の名称、校歌及び校章は、本年1月に設置した、開校準備委員会において協議を進めました。 開校準備委員会としては、「1 名称は、新市中央中学校とする。2 校歌は、現在の新市中央中学校の校歌を新しい学校の校歌とする。歌詞に「神谷芦田」「芦名」「蛇円」といった両地域の風土が歌われており、常金丸学区でも受入れられる内容である。」といった御意見を伺っています。 51ページをお願いいたします。「3 校章は、現在の新市中央中学校の校章を新しい学校の校章とする。」と決めました。4 検討の経過です。第1回委員会では、校名については、地域住民等への公募は行わず、開校準備委員会が責任をもって協議し、決定することにしました。そして、新たな校名とするか、新市中央中学校という校名にするかが議論とな

りましたが、「新市中央中学校の校名を引き継ぎ、子どもたちにより良い教育環境を整えるための準備に、時間や経費をかけてはどうか。新しい学校づくりという再編の考え方から、新市町内で、新市中央中学校も含めて、校名を公募してはどうか。校名以外のもので、両校が再編し、新しい学校になったことを表すものを作ることを検討してはどうか。」といった意見が出される中、一旦、地域に持ち帰って検討することとしました。

第2回委員会では、常金中学校の関係の委員から、「前回の協議を踏まえ、地域で検討した。校名は新市中央中学校とし、校歌と校章は、現在の新市中央中学校のものを引き継いだ上で、子どもたちが新しい学校になったことを実感できるよう、新しいデザインの制服をつくることを検討してほしい。」という意見が出されました。開校準備委員会としては、その意見を尊重し、新しい学校の校名は新市中央中学校とし、校歌及び校章は現在の新市中央中学校のものとすることを決定したものです。

以上です。

三好教育長

御意見、御質問はありませんか。

横藤田委員

制服を新しくされるとのことですが、全学年ですか。

藤井学校再編  
推進室長

どの学年から新しくするか、開校当初になるか、2年目からになるか、今検討しているところです。新しい制服は新市町らしい、デニム生地を使った制服にしたいという意見が出ています。

菅田委員

制服は自由化の動きがありますが、そこも含めて検討されましたか。

藤井学校再編  
推進室長

制服について、自由にするかも検討していますが、中学校はまだハードルが高く、受験等で制服はあったほうが良いという考えです。

神原委員

中学校はハードルが高いので制服にするというのは子どもの意見を踏まえた上の結果ですか。

藤井学校再編  
推進室長

今回の常金中と新市中央中の新しい制服について、子どもを議論に巻き込もうという話はしていますが、制服を無しにするかどうかについての話はしていません。想青学園の制服については、全生徒にアンケートを取り意見を聞いています。

菅田委員

古いかもしれませんが、受験等を考えて制服にするということとデニム生地にするということの整合性がどうなのかと思ってしまいました。ただ、逆にいうと、デニム生地の制服を着ているということで良い面もあると思いますが、制服に決まりはあるのでしょうか。

藤井学校再編  
推進室長

もともと制服をどうするかというのは学校が主体となって保護者や子どもたちの意見を聞いて決めています。関西高校がデニム生地の制服を着ています。デニム生地なので着心地が良く、見た目もきちんとしています。PTA部会で話しているのは、受験や冠婚葬祭でも着ることができるような、色落ちしてもあまりダメージが感じられないものを作りたいという話になっています。

菅田委員

冠婚葬祭も気になりますし、毎日着るものなので、いろいろと気になるところです。今の制服は、業者が考えて、ケアがすごく楽になっていますのでデニムはどうかとを考えてしまいました。

横藤田委員	今、関西高校の制服の写真をしていますが、とてもかっこいいですね。下がチノパンになっています。
菅田委員	見た目はOKでも、生地がデニムなので気になるところです。
金委員	職場の検診、人間ドックの検診着はデニム生地の作務衣を使っていますが、何度も洗っていると端々が白くなってきて難しいなと感じています。
菅田委員	今は洗う機会が昔より多いので、しっかり納得されて選ばれるほうが良いと思います。
横藤田委員	最近では堅牢度が向上していて、デニムは洗っても色が落ちなくなっています。以前は、下着と一緒に洗ったら色が移っていましたが、洗濯しても色が落ちにくくなっています。芯白染色といって、真ん中だけ染まっておらず、洗ったら白くなるのがデニムの良さでもあります。専門の業者とよく相談されて、保護者の方にもよく理解してもらう必要があると思います。最近では、綿100%ではなく、レーヨンなどいろんな素材のものがあり、ストレッチする動きやすいものもありますので、良く研究されて、選ばれるのが良いと思います。
三好教育長	その他、御質問、御意見はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、お諮りします。 議第82号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第82号は原案どおり可決しました。 それでは、次に、日程第9 議第83号 福山市就学援助費支給規則の一部改正について、を議題とします。 説明をお願いします。
亀山学事課長	52ページをお願いします。議第83号 福山市就学援助費支給規則の一部改正について、御説明します。 福山市就学援助費支給規則の一部改正については、別紙のとおりです。改正理由は、就学援助費の支給費目について、新たにオンライン学習通信費を追加するため、所要の改正を行うものです。改正要旨については、「1 就学援助費の支給費目にオンライン学習通信費を追加するもの。2 その他規定の整理を行うもの」です。施行期日は2021年(令和3年)4月1日です。 なお、この通信費については、月額千円、年間1万2千円になります。以上です。
三好教育長	御意見、御質問はありませんか。
全教育委員	(なし)
三好教育長	ないようですので、お諮りします。

	議第83号は、原案どおり可決してよろしいでしょうか。
全教育委員	(異議なし)
三好教育長	御異議ないようですので、議第83号は原案どおり可決しました。
三好教育長	先ほどの議会報告において金委員より質問をいただきました端末の保守代・セキュリティ代400円について、どういう検討ややり取りがなされたのかを聞かせてもらえますか。
井上学びづくり課長	プロポーザルの時点で、機器そのものの本体の価格やサービス、保守・セキュリティ代を含めた全体のバランスを見て業者を決めています。
金委員	配布するタブレット端末は1台いくらですか。
來山教育総務課長	約4万3千円です。 今回、児童生徒用と教員予備機合わせて3万9千台、購入費用で言えば約17億円になります。
金委員	4万人とすると、約2億円が保守・セキュリティ代となります。そんなに保守をすることはないと思いますが。
井上学びづくり課長	今回この400円は保守代とセキュリティ代ということで、保守代が約200円、セキュリティ代として端末にかけるフィルタリングの更新と24時間対応のヘルプデスクを設置し、保護者からも連絡ができるというサービスを含めて、月々400円となっています。
金委員	第三者に見てもらって適切なのであればそれで良いのですが。
來山教育総務課長	今回、プロポーザル方式で選定をしていますが、保守代とセキュリティ代の提案も評価に入れて業者選定を行っています。5者の応募があり、比較検討する中で、今回アスコンを選定しました。保守・セキュリティ代につきましては、5者の中でも金額的に安く、我々が想定していた内容のサービス提案があったことから、金額的には妥当であると考えています。
菅田委員	私もプロポーザルに出ていましたが、応募のあった中では、一番手厚く、一番良かったと思います。子どもが使うものなので、24時間体制でしっかり対応してくれた上でこの金額を出されていたのはアスコンだけなので、この金額は妥当かなと思いました。
神原委員	少し話は変わりますが、自分の子どもの関係で次年度の説明を受けたときに、PTA連合会の保険として傷害保険と個人賠償保険に入ってくださいという説明を受けました。個人賠償保険に入る理由の中で、学校から貸し出されるタブレットを子どもの不注意で壊した場合にも利用できるのに入ってくださいと言われました。カバーできる内容によって金額も違い、親同士では、子どもが壊してはいけないので入ろうという話をしましたが、こちらの端末の保守代でカバーできるのであればそれを説明したほうが良いと思いました。
菅田委員	PTA連合会がやっている保険と今回の保守代は切り離して考えたほうが良いのではないかと思います。

横藤田委員	窓ガラスを割ったときなどに保険は使うと思いますが、説明するときにはタブレットの説明をするから良くないのだと思います。
井上学びづくり課長 三好教育長	今把握していませんので、確認します。 学校には今回の保守代については伝わっていますよね。それが保護者まで伝わっているのか。PTA連合会への確認もお願いします。
横藤田委員	小学校1年生から中学校3年生まで、同時に9学年すべてに渡すんですよね。中学校にあがるときには、いったん返すようになるんですか。
來山教育総務課長	小学校を卒業するときにはいったん返してもらい、中学校で新たに貸与するようになります。
横藤田委員	それは新品ではなく、中学3年生が使っていたものを使いまわすということですよ。
來山教育総務課長 横藤田委員	そのとおりです。 耐用年数はどのくらいですか。
來山教育総務課長	耐用年数は4年を見えています。使えるようであれば延びる可能性もあります。
横藤田委員	年間保守料を払えば、修理で対応してもらえるということですよ。
來山教育総務課長	保守・セキュリティ契約は4年間となっており、その間で、通常使用における故障の修理は1年に1回までは無償で対応、落下や水漏れで故障したときは代替機での交換、バッテリーも4年に1回は交換という内容になっています。
横藤田委員	4年経ったら買い替えるということですか。
來山教育総務課長	4年後も引き続き市教委が貸与するようになるのか、状況がわかりませんが、現時点は貸与できる期間はこの端末を使う予定です。
横藤田委員	アスコンとの契約は4年で切れるということですか。
來山教育総務課長	当初契約は4年です。端末を5年目も使うということになれば延長の可能性もあります。
横藤田委員	4年経った時点で見直しなり、何らかの検討をするということで、とりあえず4年間の契約ということですね。
金委員	4年で約8億円という保守契約になりますよね。ICT推進課とは連携していますよね。
來山教育総務課長	この端末の購入については、ICT推進課と連携をしています。また、プロポーザルの選考にあたり、ICT推進課に委員として参加してもらい意見をもらいました。



三好教育長

それでは、これより秘密会とします。  
傍聴人は退席してください。

(傍聴人 退席)  
(秘密会部分 削除)

三好教育長

予定しておりました議案は全て審議いたしました。他に何か、ありませんでしょうか。

全教育委員

(なし)

三好教育長

ないようですので、本日の教育委員会会議はこれで終わります。

【閉会時刻 午後 5 時 0 0 分】